

**法人(事業所) 理念** 子ども、ご家族、支援者が安心して笑顔で過ごせる場所であり、自分らしく「地域社会の人と歩む」ことができるよう支援します。

**支援方針** 「遊びながら学ぶ」 遊びを通して様々な経験を重ねることでお子さまの「できる!」「できた!」を支援します。  
達成感や自信を持ち「頑張る力」「困難を乗り越えていく力」「挑戦する力」そして「社会で生きていく力」を伸ばせるよう支援します。

### 健康・生活

健康状態の維持や改善、生活リズムや生活習慣の形成、基本的な生活スキルの習得を支援します。

- ◎日常生活に関わる動作（手洗い、排泄、更衣など）
- ◎持ち物の管理
- ◎マナーやルール(挨拶)

安全な生活を子供自身で送れるよう支援します。  
また意思表示が困難な子どもたちの発達の過程、特性を配慮し、小さなサインから心身の変化に気づけるよう心がけます。

### 運動・感覚

遊びを通して正しい姿勢の保ち方を身につけさまざまな身体の感覚を刺激し、運動機能、力の加減やバランス感覚、距離感などの発達を支援します。

- ◎日常生活に必要な姿勢保持
  - ◎筋力の維持・強化
  - ◎視覚・聴覚・触覚等の感覚
- 感覚過敏・鈍麻のある子にも合わせ、過ごしやすい環境調整を行いながら支援します。

### 人間関係・社会性

遊びを通して順番やルール、感情のコントロールなど社会生活に適応するために必要なスキルの獲得を支援します。

- ◎グループでの集団活動を通じた支援
- ◎ルールや順位のある遊びやゲームの実施
- ◎役割分担のある活動

### 言語・コミュニケーション

言葉や様々なコミュニケーションを学び、相手の話を理解して自分の気持ちを適切に伝えられるよう支援します。

- ◎絵カード等を使用してのコミュニケーション
- ◎様々な役割を通してのコミュニケーション
- ◎小グループでのゲームや遊びの実施

### 認知・行動

様々な物の概念の形成を促し、適切な距離や行動の習得のを支援します。

- ◎時間の感覚
  - ◎大小、数量、色等 物の概念
  - ◎模倣による情報の習得
- 認知の難しさ、コミュニケーションの難しさから生ずる行動の予防、適切行動への対応

## 家族支援

家族に対して障害の特性や発達の各段階に応じて子どもの生活を安定させることを基本に保護者の思いを尊重し、ご家族に寄り添いながら丁寧な支援を行ってまいります。

利用時の様子について情報を共有します。支援目標について、家庭及び活動の取り組みで達成できるよう留意点を共有します。

家族の子育てや障がい等に関する情報提供や、困りごとに対する相談援助を行います。

## 移行支援

ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備としての支援を行ってまいります。

家庭及び、学校や他事業所、相談支援事業所と通所時の様子や支援内容についての情報を共有し、支援の内容についてすり合わせを行います。

## 地域支援・地域連携

相談支援事業所と連携を図り、将来地域で暮らすために途切れることの無い支援を行います。家族の希望に応じて学校や医療機関等との情報連携や支援方法や環境の調整に関する相談援助等を行います。個別のケース会議への出席等を適宜行います。

## 職員の質の向上

入職職員の社内研修 虐待防止研修 防災研修

必要に応じて自治体や専門機関が提供する研修に参加し、社内スタッフと共有することで全体の知識の向上を図る。

## 主な行事等

お誕生日会、初詣、ひな祭り、歓迎会、夏祭り、水遊び、ハロウィン、クリスマス会など。

通常の活動においても季節に合わせての工作や、畑での野菜の収穫などを行っています。

**営業時間** 10時00分～19時00分

**送迎実施の有無** あり

